

肢体不自由教育 中学部第2学年 準ずる教育課程 社会科学習指導案

|                 |  |    |         |
|-----------------|--|----|---------|
| 日 時             | 平成**年**月**日（*曜日） 9:55～10:45  | 場所 | 中学部2年1組 |
| 指 導 者           | ** **  |    |         |
| 単 元 名           | 日本の諸地域「東北地方」   |    |         |
| 単元設定の理由         | <p>本学級は、準ずる教育課程の男子生徒1名で構成されている。社会の地理分野に関しては、特に産業に興味がある。産業の発展に対して、地域的な特色やその他の要因を結び付けて考えるためには、教師からの言葉掛けや助言が必要だが、産業に関するグラフや地図の読み取りを通して出てきた疑問に対して、自分なりの考えを述べようとするところからも関心の高さがうかがえる。本生徒は、右腕の肘をクッションに載せた状態で、腕を前後左右に45度程度動かすことができる。見え方としては、視力には大きな問題がない。首を動かすことが難しいが、目で追うことができる範囲のものを視認することができる。眼球運動に関しては、左右の動きよりは上下の動きの方が負担感が少ない。授業の板書については、iPhoneのメモとフリック入力機能を使い、手の平にヘアゴムで括りつけたタッチペンで単語のメモをとることができている。また、書字に関しても、タッチペン同様に手に括りつけた鉛筆やペンでノートやホワイトボードに書くことができる。しかし、長時間腕を動かすことは体力的な負担になっている。また、操作自体に時間がかかり、多くの情報を処理することが難しい場面もある。そのために音声での文字入力とタッチペンでの文字入力を使い分けを行うようにしている。</p> <p>本単元は、中学校学習指導要領地理的分野の(2)「日本の様々な地域」における「ウ日本の諸地域」の中の東北地方にあたる。「(イ) 歴史的背景を中核とした考察」に関しては、秋田県仙北市角館を題材に、重要文化財について学習する。江戸時代に城下町として作られた街並みや武家屋敷など、現代に残る歴史的な文化財に触れている。「(カ) 生活・文化を中核とした考察」については、東北地方各地で行われている祭りや年中行事などについて学ぶ。ここでは、東北地方の特徴から祭りや年中行事の起源や農業との結びつきについて考える内容となっている。また、気候に応じた食文化の内容を扱っており、東北地方で見られる積雪の多い気候などによって作り上げられてきた食文化についても学習する。</p> <p>この内容を受けて指導においては、祭りや年中行事の起源について考察したり、前時までに取り扱った内容から、東北地方の産業の特徴に着目したりする時間を設定する。米作りや果樹栽培など、東北地方の産業の中心が農業であることから、豊作を祈願したり収穫への感謝を表現したりすることを起源として祭りや年中行事が1年間のサイクルと関連していることを考えられるようにする。重要文化財については、歴史分野で学習した内容と関連させながら角館の歴史的背景に触れていく。また実際に現存している武家屋敷や街並みを写真で確認しながら、重要無形民俗文化財のイメージを持てるようにしていく。食文化についても前時までに学習した内容を関連付けながら、東北地方の気候とそれが食文化に与えた影響などを考えられるようにする。</p> <p>また、より多くの情報に触れ、多角的に地域的な特色を考えることができるようにするために、教科書の資料を有効に活用していく。その際、生徒の見え方に考慮し、パソコンやプロジェクターを使い拡大した資料を提示し、詳細な情報まで読み取れるように配慮する。また、ノートの取り方に関しては、体力的な負担を考慮し、重要な用語に限定して音声メモとタッチペンでの入力を併用し、記録を残せるようにする。</p> |    |         |
| 単元の目標           | <ul style="list-style-type: none"> <li>東北地方の伝統的な生活や文化を、自然環境や歴史的背景、産業と関連付けてとらえることができる。(思考・判断・表現)</li> <li>伝統的な祭りや食文化、歴史的な町並みとその保存について関心を持つことができる。(関心・意欲・態度)</li> </ul>  |    |         |
| 指導計画<br>(5時間扱い) | <p>第一次<br/>東北地方の生活の舞台・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（1時間）</p> <p>第二次<br/>東北地方の人々の営み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（1時間）</p> <p>第三次<br/>伝統的な生活や文化を守る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（1時間）・・・本時</p> <p>第四次<br/>伝統産業と新しい産業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（1時間）</p> <p>第五次<br/>新しい文化の形成と地域の変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・（1時間）</p>  |    |         |

[本時の指導]

1 個別目標

- 東北地方の伝統的な生活や文化を、産業と関連付けて考えることができる。
- 伝統的な祭りや食文化を自然環境と結び付けて考えることができる。

## 2 生徒の実態

### (1) 教科の実態

| 評価観点            | 評価規準   | 生徒の実態   |
|-----------------|--|---|
| 社会的事象への関心・意欲・態度 | 東北地方の祭りや伝統産業などとともに、身近な地域の祭りや伝統産業にも関心が高まっている。               | 伝統産業についての関心があり、本人の居住地域で行われる祭りについても関心を持つことができている。                            |
| 社会的な思考・判断・表現    | 東北地方の地域的特色を、生活・文化を中核とした考察を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 | これまでの学習において、東北以外の地域の特色や他地域との結びつきについて学習してきたことを基に、産業・人口・交通など様々な視点で考察することができる。 |
| 資料活用の技能         | 東北地方の地域的特色に関する各種の地図や統計、写真などの資料を収集している。                     | 資料の収集は難しいが、単元に必要な資料を選び取ることはできる。   |
| 社会的事象についての知識・理解 | 東北地方について、自然環境や人口、産業などの特色を大まかにとらえている。                       | 自然環境の地域的特徴、人口の分布を読み取る視点、産業の特徴などそれぞれについて大まかにとらえることができている。                    |

評価規準：国立教育政策研究所作成参考資料

## 3 展開

※自立活動の内容は<>で記載

| 形態<br>時間<br>(分) | 主な学習活動・内容   | 指導の手立て  |
|-----------------|---|---|
| 個<br>(3)        | <p>1 本時の学習内容を確認する。</p> <p>(1)あいさつをする。</p> <p>(2)前回の単元の復習をする。</p> <p>(3)本時の学習目標を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>東北地方の伝統的な祭りや食文化と産業や自然環境との結びつきを考えよう。</p> </div> | <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>○授業全体を通して配慮すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアテーブルに書見台を設置し、本人と見え方を確認しながら教科書を配置する。 &lt;5-(2)&gt;</li> <li>・授業の記録や自分の考えをiPhoneに入力する。 &lt;5-(2)(5)&gt;</li> <li>・音声メモを活用するためにピンマイクを胸元に設置する。 &lt;5-(2)(5)&gt;</li> <li>・両膝の上に作業台(本人私物)を置き、iPhoneを配置する。iPhoneの配置場所については、本人から使いやすい位置を聞き取りながら微調整をする。 &lt;5-(2)(5)&gt;</li> <li>・右手にタッチペンを括りつける。長さや角度については本人に確認しながら調整する。 &lt;5-(1)(2)(5)&gt;</li> <li>・タッチペンと音声メモの使い分けに関しては、メモの取りやすさや体調を考慮して行うように言葉掛けをする。 &lt;1-(4)&gt;</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の学習を振り返ることで、本単元とのつながりを意識できるようにするとともに、東北地方の地域的特色を再度確認できるようにする。</li> <li>・本時の学習において、着目する必要がある要素を生徒が分かるように、また、そこからまとめにつなげることができるような目標を提示する。</li> <li>・板書はWordで作ったデータをプロジェクターで提示し、生徒の意見を取り入れながら授業を進められるようにする。</li> </ul> |
| 個<br>(15)       | <p>2 東北地方の文化を知る。</p> <p>(1)東北地方の祭りの映像を観る。</p> <p>(2)東北地方の祭りと産業の結びつきを考える。</p> <p>○祭りと産業の結びつきについて発表する。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P214の写真①②③の祭りを紹介するとともに動画を流して、実際に行われている祭りの様子を知ることができるようにする。</li> <li>・動画を観て感じたことを発表する時間を設ける。</li> <li>・教科書P214の記載内容などを基に、例えば秋田の竿灯まつりの提灯が米俵に見立てられているなど、農作物との関連があることに触れ、東北地方の祭りが産業と結びついていることを考えるための手立てを提示する。</li> <li>・東北地方の産業の特徴から祭りに反映されていることを発表する時間を設ける。その際、前時までの学習内容から東北地方の産業の特徴を思い出せるように言葉掛けをする。</li> <li>・本人の意見を板書に取り入れる。本人の言葉をミニホワイトボードに書きとめ、それを簡潔にまとめたものを教師が板書に書き加える。</li> </ul>  |

|                   |   |  |
|-------------------|---|--|
| <p>個<br/>(10)</p> | <p>3 城下町・角館について知る。<br/>(1) 街の起源を探る。</p> <p>(2) 重要無形民俗文化財を知る。</p>                              | <p><b>【評価】</b><br/>・東北地方の伝統的な文化を、産業と関連付けて考えることができたか。<br/>(思考・判断・表現)</p> <p>・城下町として作られた街の起源をたどるにあたって、角館の現在の町の様子を写真で提示する。城下町のなごりである火除けや武家屋敷などの写真を提示する。</p> <p>・重要無形民俗文化財について説明し、国から指定されている角館の祭りの動画を流したり、町をいどる桜の景観の写真を提示したりする。</p>  |
| <p>個<br/>(15)</p> | <p>4 食文化を考える。<br/>(1) 保存食を考える。</p> <p>(2) 気候との関連を考える。</p>                                     | <p>・保存食について考える時間を設ける。保存食というとうどういったものがあるか、資料を提示し適切な資料を選び取れるようにする。</p> <p>・実際に東北地方で作られている保存食を写真と併せて提示する。</p> <p>・紹介した保存食を基に、東北地方においてなぜそうした保存食がつくられるようになったのかを考えられるようにする。ここでも前時までの学習内容に触れながら考えられるように言葉掛けをする。特に気候に関係があることを伝え、雪が降ることが多く、それによる弊害が多々あるということに気付けるようにする。</p> <p>・東北地方において保存食が多く見られることについての考えを発表する時間を設ける。2(2)と同様に生徒の意見をミニホワイトボードに書きとめ、簡潔にまとめたものを教師が板書に書き加えるようにする。</p> |
| <p>個<br/>(7)</p>  | <p>5 まとめをする。<br/>(1) 学習目標に対するまとめを行う。<br/>○小单元ごとのまとめ<br/>○学習内容全体のまとめ</p> <p>6 おわりのあいさつをする。</p> | <p><b>【評価】</b><br/>・東北地方の伝統的な食文化を自然環境と結び付けて考えることができたか。<br/>(関心・意欲・態度)</p> <p>・生徒の言葉で、本時の学習内容のまとめができるように、小单元ごとの特徴を述べるように促す。その際、生徒の言葉をミニホワイトボードにメモしていく。</p> <p>・メモしておいた小单元ごとのまとめをもとに学習内容全体のまとめを考えられるように促す。</p> <p>・生徒の言葉を中心に、教師がまとめを板書に入力し、それを音声メモでiPhoneにメモするように言葉掛けをする。</p>  |

【板書計画】

3. 伝統的な生活や文化を守る

東北地方の伝統的な祭りや食文化、歴史的な町並みについて知ろう。

伝統的な生活と文化

○伝統的な祭り:地域の生活や文化が反映されたものがある

| 県   | 1日 | 2日      | 3日 | 4日       | 5日 | 6日 | 7日      | 8日       |
|-----|----|---------|----|----------|----|----|---------|----------|
| 青森県 |    |         |    | 青森ねぶた祭   |    |    |         |          |
| 岩手県 |    | 盛岡さんど踊り |    |          |    |    |         |          |
| 宮城県 |    |         |    |          |    |    | 仙台七夕まつり |          |
| 秋田県 |    |         |    | 秋田芋焼酎まつり |    |    |         |          |
| 山形県 |    |         |    |          |    |    | 山形花笠まつり |          |
| 福島県 |    |         |    |          |    |    |         | 福島わらじまつり |

・祭りは何が反映されているかな？東北地方の産業の特徴から考えてみよう。

城下町・角館

○秋田県仙北市角館

⇒江戸時代初期に作られた城下町

- ・武家屋敷などの重要文化財
- ・重要無形民俗文化財の祭り

気候に応じた食文化

○保存食

- ・地域で収穫される農産物を使ったつけ物
- ⇒なぜ保存食が多く見られる？

まとめ

※生徒の言葉を中心にまとめる